

平成31年1月3日 第103号

発行者 有限会社津口ファーム鶏卵部

謹賀新年

健やかな新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、大変お世話になりありがとうございました。本年もご愛顧の程、宜しくお願い致します。



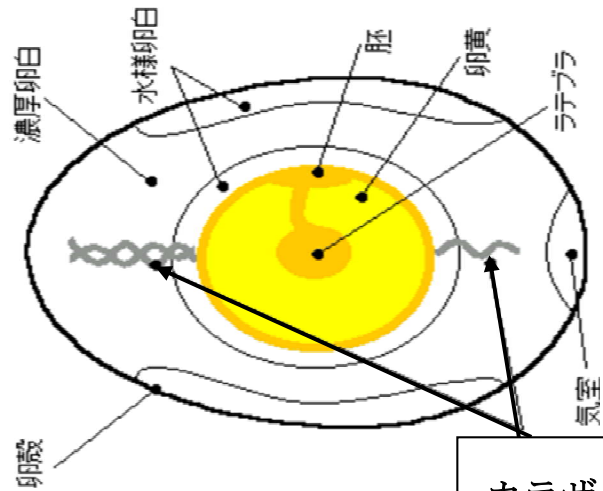
今年5月1日より平成から新元号に変わり、新たな歴史の幕開けとなります。時代は変わっても私たちの仕事は、変わることなく真心のこもったおいしい卵の生産とお客様に新鮮な卵を食卓にお届けすることだと思っています。

今年の幕開けも元旦から始まりました。

2019年の先発メンバーです。サッカーでキックオフ前のフォト・セッションのつもりです。



頑張ります！



先日テレビでカラザの話題をして

いた番組がありました。カラザとは、卵黄の両端についているねじれたひも状のものを言います。これは、卵黄を卵白の中で一定位置に保つ働きがありハンモックのようなものです。このカラザを食べるか食べないかの質問に対し半分以上の人が取り除いて食べないとのことでした。カラザは、栄養満点で捨てるのはもったいないことです。テレビでは、カラザには、シアル酸と言うインフルエンザウィルスの増殖を抑える効果の

ある成分が含まれていて食べるとインフルエンザの予防効果が期待できる。と紹介していました。

気持ち悪いと思わず是非、召し上がって健康管理にお役立て下さい。



大寒のたまごの販売！

今年も好評に答えて大寒のたまごを販売します。今年の大寒の日は1月20日（日）です。

1月10日頃より予約で受け付けます。

数量限定です。数量限定ですのでお早めにご予約を！



完売御礼

1月20日大寒産まれの卵です。